



# 熊商モード

熊商ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/kumamoto-ch/>

## 平成31年度入学式挙行

澄み渡った空の下で、4月8日(月)、多くのご来賓・保護者の方々のご臨席のもと、平成31年度入学式が挙行されました。真新しい制服に身を包んだ新入生369名は、少し緊張した面もちで熊商生としての新たな生活をスタートしました。



### 学校長式辞（一部抜粋）

木々の芽は日を追うごとに、やわらかな緑に包まれ、満開の花に心も浮き立つ今日のこの佳き日に、【抜粋】多数のご来賓並びに保護者の皆様のご臨席のもと、平成31年度熊本商業高校入学式をかくも盛大に挙行できますことは、本校にとりまして誠に喜びに絶えません。また、保護者の皆様におかれましては、成長されたお子様の晴れ姿を目のあたりにされ、感慨もひとしおのことと拝察し、衷心よりお祝いを申し上げます。ただ今、入学を許可いたしました369名の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの新たなスタートを祝福しますとともに、心から歓迎いたします。さて、本校は、明治28年に創設され、今年度創立124年目を迎える歴史と伝統のある学校です。これまでの先輩方の心の根幹を育ててきたものが、校訓「礼節・剛健」の精神です。在校生は常に本校の輝かしい伝統に大きな誇りを抱き、この校訓の実現に日夜努め、脈々と受け継がれてきています。新入生の皆さんも一日も早く校風に慣れ、校訓そして校歌を自らのものとして、新たな歴史づくりを担ってくれることを願っています。



新入生の皆さん、いよいよ本日から高校生活が始まります。今、入学の喜びとともに、将来に向かっての期待で一杯であろうかと思えます。また、一方ではこれからの高校生活に対する不安も些かあろうかと推察します。どうか一日も早く本校の生活に慣れ、前向きな高校生活を送ってくれることを心から願っています。高校時代は、人生の生き方に関わる基盤を創る上において、極めて重要な時期です。自らの将来の生き方について、具体的に模索する重要な時期であり、これから生きていくために必要な「自己形成」の第一歩を踏み出したことを肝に銘じてください。「立志は万事の根源なり」という言葉があります。「立志とは志を立てること、言い換えれば目標をもつということ」です。目標をもつことは、生活を充実させる基盤です。三年間の高校生活は、皆さんの将来を方向付ける極めて大切な時期です。そうした大切な時期を過ごす皆さんに、お願いしたい高校生活における日常の心得を二点述べたいと思います。まず第一点は、志を高く持って欲しいということです。高校が最終ではない。入学したことに安心しないで、次の目標に向かって進み続けて欲しいということです。人は満足すると進

歩が止まってしまう。どうか恐れることなく前進して欲しいものです。そのためには勉学を怠ってはいけません。勉学は皆さんの責務です。「玉磨かざれば光なし」という言葉があります。どんな玉でも磨かなければ美しい光は出ないということです。どうか、稚心を取り、志を高く掲げ、勉学に励むことで、人生の糧となる知識・技能を身につけてください。第二点は、「怒の心」を持って欲しいということです。「怒の心」とは、他人の立場や心情を察する思いやりの心のことです。そして、高校生活の中で生涯の真の友をつくって欲しいということです。いかなるときも、相手の真の心の奥底が解り合える友人は、一生にわたって大きな支えとなるものです。本校においては部活動や学校行事が活発に行われ、真の友人をつくる絶好の機会が多くあります。どうか、皆さんも主体的に参加し、心身を鍛えるとともに、生涯の宝ともいえる真の友を一人でも多くつくってください。皆さんは、これからの高校生活の中で、迷ったり、悩んだり、苦しんだりすることがたくさんあると思いますが、以上のことを心に留め、いろいろな出会いを大切に、勉学やスポーツに若き情熱を傾け、これから生きていくために必要な「自己形成」の確立ができることを切に願っております。【抜粋】

私ども熊商の職員は、新しい時代「令和」の我が国と地域社会を担う若者として成長できるようお子さまをお預かりいたします。ご家庭におかれましても、今お子様が何を考えているのか、何をしているのか、関心を持っていただき、声をかけ、成長を見守っていただきたいと存じます。いよいよお子様は、本日から自立の道を歩むこととなります。自ら考え、自ら行動する逞しい若者に育つことは親と学校の共通の願いであります。本日より皆様の大切なお子様をお預かりいたしますが、私たち職員一同、心をつなげて一生懸命教育に当たって参りますので、本校教育方針をご理解いただき、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご多用の中にご臨席を賜り、新入生を温かく励ましていただきましたご来賓、保護者の皆様に深く感謝を申し上げます、式辞といたします。

### 熊本県立 熊本商業高等学校

熊商モード 令和元年度 第1号  
発行日 令和元年5月15日(水)

発行者: 徳永 憲治  
編集者: 企画情報部

〒862-0954  
熊本市中央区神水1丁目1番2号

TEL (096)384-1551  
FAX (096)386-5040

### 目次

- 1 平成31年度入学式挙行
- 2 新転任職員紹介
- 3 1年生集団宿泊研修報告
- 4 情報モラル講演会

### ～今後の行事予定～

- 5月17日(金)  
育友会総会・寮友会総会
- 5月20日(月)～24日(金)  
面談週間
- 5月24日(金)  
育友会欠席者集会
- 5月31日(金)～6月3日(月)  
高校総文・総体

熊商ホームページを  
ぜひご覧になってください  
<http://sh.higo.ed.jp/kumamoto-ch/>



### 宣誓

寒かった冬も過ぎ、あたたかな春の訪れとともに、私たち369名は、熊本商業高校の門をくぐりました。本日は、私たち新入生のために、このような立派な入学式を挙行していただき、誠にありがとうございます。今、私たちはこれから始まる高校生活に向けて、不安もありますが、大きな夢と希望で胸がいっぱいです。私は、これからの高校生活3年間の一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。学習においては、将来の進路目標の達成に向けて、様々な資格を取得するために、日々の授業に集中して取り組みます。また、部活動においては、明確な目標を掲げ、その達成に向けて一つ一つの練習を大切にしていきたいことを心掛けます。

そして、共に学ぶ、ここにいる仲間たちと、お互いを高め合い、立派な社会人となるように、高校生活を充実したものにしていきたいです。高校生活は楽しいことばかりではなく、辛いこともあると思います。しかし、ここにいる仲間たちと助け合い、どんな困難でも乗り越えていきたいと思えます。

私たち新入生一同は、熊本商業高校の生徒としての自覚と誇りを持ち、自立した高校生活を送ることを誓い、生徒代表の挨拶と致します。

平成31年度新入生代表 木村 南未





# 新転任職員紹介



今年度、新たに18名の先生方をお迎えしました。どうぞよろしくお願いいたします。  
早速、先生方の趣味、着任後の感想や抱負などについて伺ってみました。



氏名	教科	趣味	コメント
徳永憲治校長	数学	釣り・旅行	歴史と伝統のある本校で皆さんと共に過ごせることを嬉しく思います。よろしくお願いいたします。
平野寿樹主幹教諭	地理	旅行	私も皆さんも、自分の世界が広がるように楽しく一緒に学びましょう。
坂本愛	国語	音楽鑑賞	熊商の生徒の皆さんの挨拶が、礼儀正しく元気がよいのに驚きました。私も皆さんを見習って頑張ります。
天野洋	地理	ドライブ	熊本商業のような実業系の大規模校での勤務は初めてですが、精一杯がんばっていきたく思います。よろしくお願いいたします。
前田保幸	数学	フルマラソン	自己ベスト更新に向けて頑張ります。
齋藤輝久	保健体育	スポーツ観戦	歴史のある学校で勤務できることを大変うれしく思います。頑張ります。よろしくお願いいたします。
西村清隆	英語	読書・旅行・カラオケ	熊商に勤務する事が出来、嬉しく思います。微力ながら熊商発展のために頑張ります。よろしくお願いいたします。
高野里紗	英語	映画鑑賞	皆さんの成長のために、精一杯サポートしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
本田扶桑	商業	トレーニング	上天草高校から参りました。本田です。1日も早く熊本商業に慣れ、皆さんと共に楽しく過ごしたいと思えます。
鎌田祐介	商業	カメラ・釣り	生徒の皆さんの夢実現のために尽力し、熊商の更なる発展に貢献したいと考えています。
野田牧美	国語	読書・スノーボード	出会えたご縁に感謝いたします。よろしくお願いいたします。
齋藤伽奈	書道	旅行	1年目として、新しい環境から日々学び、笑顔を忘れず頑張っていきます。よろしくお願いいたします。
平井ちひろ	家庭	読書・ヨガ	家庭科を通して、幸せな未来を築く力をつけていただきたいです。私は今、生きていることが幸せです。
堀田綾	国語	旅行	何事も頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
宮川信経	国語	将棋	また熊商に帰ってこることができて感激しています。よろしくお願いいたします。
中村祥子	家庭	読書・手芸	趣味は読書で、高校生の時にアガサクリスティのポワロにはまり、最近20数年ぶりのブーム再来です。
松尾亜紀	事務	映画鑑賞	事務室でみなさんをお待ちしています。よろしくお願いいたします。

## 1年生集団研修報告

1年生の集団研修が、4月17日と18日の2日間行われました。今年度は、阿蘇山の噴火により阿蘇での宿泊研修は中止となり、体育館等で研修となりました。それでも、生徒たちはしっかりと研修に取り組んでおり、各主任主事の先生方からの学校生活での心構え等をお話しをいただき、様々なことを感じて、改めて熊商生として自覚する機会となりました。また、サイコロトーキングなどの仲間づくり活動も行われ、新たな友人ができるなど充実した研修になりました。以下は宿泊研修を終えた1年生の感想文です。

高校での進路選択は、中学の時に比べて早い段階で決めなければいけないので、1年生の頃から「将来、自分が何をやりたいのか。」「そのためにどうするのか。」「などを具体的に考えておくことが大切だと思いました。熊商は、就職・進学のものにも対応していて、基礎学力はどちらにも必要になってくるので、家に帰ってからの予習と復習の時間をきちんと決めて勉強しようと思いました。また、「欠席をしない」「体調管理をきちんとする」「授業を真剣に受ける」「時間厳守・提出物」「資格を確実にとる」「部活動を頑張る」などのやるべきことをきちんとしていくことも大切だと思いました。ノートのまとめ方についても、板書だけを写すのではなく、先生の話されたこともしっかりメモをすることや、ノートの右側を空けて復習ページにするなど、講話で教えていただいたことをしっかり取り組もうと思います。そして、まず夢を持ち、その夢を実現するためにはどうすればいいかを考え、目標を立て、その目標を達成するために資格を取ることや、勉強を頑張ることなど、努力していきたいと思います。 1年5組 右田 実乃里



## 情報モラル講演会

4月22日(月)に本校体育館にて『情報モラル講演会』が行われました。スマートフォンやインターネットを使用する上でのルールやマナー、ネットコミュニケーションや個人情報漏えいなど、ネット社会に対する認識や規範意識の向上を図る目的で行われました。

私は情報モラル教育講演会を聞いて、SNSなどは便利である反面、危険もあるということに改めて実感しました。今日では、LINEやTwitter、インスタグラムなどのSNSが頻りに利用されています。そのようなサービスでの、乗っ取りやなりすましなどのトラブル、また、軽い気持ちで言った一言が他人を深く傷つけたりしてしまい、自分の人生や他人の人生を大きく変えてしまうのだと学びました。私自身、インターネットを良く活用するのですが、目の前の情報が嘘か本当かを確認しながら、「インターネットを上手に活用して、人生の強い味方に」を頭に入れて、これからも活用していきたいと思っています。

情報処理科3年 園田紗弥香

